

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 5 月 6 日 (2021.5.6)

【公開番号】特開 2020-113094 (P2020-113094A)

【公開日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【年通号数】公開・登録公報 2020-029

【出願番号】特願 2019-4082 (P2019-4082)

【国際特許分類】

G 0 6 T 19/00 (2011.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

G 0 6 F 3/0484 (2013.01)

【F I】

G 0 6 T 19/00 6 0 0

G 0 6 F 3/0481

G 0 6 F 3/01 5 7 0

G 0 6 F 3/0484 1 5 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 3 月 23 日 (2021.3.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザ装置の表示部に表示される拡張現実空間に配置される 3 D オブジェクトを生成する方法であって、

撮像された現実空間に 3 D オブジェクトの画像を表示し、

前記拡張現実空間内におけるユーザのハンドジェスチャを検出し、

前記 3 D オブジェクトの各部品と、ユーザの各指とは、個別に対応付けされておらず、当該ハンドジェスチャに基づいて、前記 3 D オブジェクトの姿勢を制御する、

方法。

【請求項 2】

前記 3 D オブジェクトの姿勢を制御することは、

前記拡張現実空間内に表示される 3 D オブジェクト画像のうち、当該検出された位置座標を確認し、

当該検出された位置座標に対応する前記 3 D オブジェクトの位置座標を確認し、

当該確認した 3 D オブジェクトの位置座標に対応する当該 3 D オブジェクトの部品を特定し、

前記検出されたハンドジェスチャに基づいて、当該 3 D オブジェクトの部品位置を変更する、ことを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記 3 D オブジェクトはキャラクタに係る 3 D オブジェクトである、請求項 1 または 2 のいずれかに記載の方法。

【請求項 4】

前記部品は、前記 3 D オブジェクトの可動部である、請求項 1 ないし 3 のいずれかに記

載の方法。

【請求項 5】

前記部品は、前記 3 D オブジェクトの髪、腕、指、脚のいずれかである、請求項 ないし 4 のいずれか に記載の方法。